

2010年4月22日

消費者庁食品表示課 御中

食のコミュニケーション円卓会議

代表 市川まりこ

## 「食品の期限表示に関する意見」

### 【意見1】

問題点 賞味期限表示の期限はあくまで目安であるのに、そのニュアンスが伝わっていない。このため、賞味期限を超えた場合、すぐに食品が廃棄されてしまう。

改善案 「期限」という用語が、期限を過ぎたら捨てなければならないという強迫観念を生んでいるのではないか。解決策として、賞味期限という用語をやめて、用語の定義は変えずに”Best before”的なニュアンスがでる「賞味目安」のような、もっとあいまいさのある用語に変更したらどうか。

### 【意見2】

問題点 調味料類等、開封してから使い切るまで時間がかかる食品は、賞味期限まで使用できると誤解したり、いつまで使用できるか不安が多い。

改善案 パッケージに①賞味期限は未開封時の期限であること、②開封後の保存方法が分かりやすく表示されていれば、誤解、不安が解消できるのではないか。

### 【意見3】

問題点 卵の賞味期限は生食の期限であり、加熱すれば賞味期限を過ぎても食べられる。しかし、現状の賞味期限表示はそれが伝わらない。

改善案 卵に限っては「生食期限」等、生食の場合の期限であることが分かる用語に変更したらどうか。

以上